

三菱総合研究所、常陽銀行のデータ分析業務の高度化・民主化を支援 独自のデータ利活用プラットフォームと金融アプリを提供

株式会社三菱総合研究所(代表取締役社長: 藪田健二、以下 MRI)は、株式会社常陽銀行(取締役頭取: 秋野哲也、以下 常陽銀行)が進める「データ利活用の高度化と民主化」をサポートするため、データ利活用プラットフォーム「OVHcloud Data Platform」と金融リテール向けアプリケーション「ForeRetail」の提供を開始しました。

1. 背景・効果

社会のデジタル化の進展に伴い、金融機関の利用者のライフスタイルやニーズが大きく変化しています。そのため、金融機関は利用者それぞれに最適なタッチポイントで「一人ひとりのライフイベントと暮らしに寄り添った金融サービス」を提供していくことが求められています。

MRI はこの実現に向け、データマーケティング高度化の支援、One To One マーケティング¹にかかるコンサルティング、AI モデル提供、システム開発などを手がけています。このたび常陽銀行に「OVHcloud Data Platform(旧サービス名: ForePaaS)」および「ForeRetail」の提供を開始しました。

2. OVHcloud Data Platform の特徴

「OVHcloud Data Platform」(以下 本プラットフォーム)は、「データ収集」「データ加工」「AI モデリングと機械学習」「可視化」「アプリケーション開発」など、データ利活用に必要な基本機能をすべて保有するプラットフォームです。

OVHcloud Data Platform でのデータ利活用



データ利活用プロセスを1つのプラットフォームで完結

三菱総合研究所作成

常陽銀行は「データの民主化」を掲げ、各業務部門が自律的にデータ活用可能な環境構築を目指しています。本プラットフォームの導入は、データ分析やマーケティング活用におけるデータ準備や加工処理の負担軽減、さまざまな部署・業務分野での AI モデリングを可能にします。さらに、過去の分析過程や結果も蓄

¹ One To One マーケティング: 金融機関が保有する属性データや行動履歴データなどをもとに、お客さま一人ひとりにあわせたタイミング・チャネルで適切な訴求内容のアプローチを行うマーケティング手法

積されるため、別の銀行員による分析結果が参照できるなど、行内でのノウハウ蓄積・共有が実現します。こうした環境構築に加え、常陽銀行では、銀行員が業務上でデータを活用したいという「やりたい気持ち」をすぐ実行できるよう、統計スキルを含めた DX 人材育成を並行して進め、本プラットフォームの定着、浸透を進めていく予定です。

なお本プラットフォームは、ユーザー管理や多要素認証などのセキュリティや、どのデータを誰に見せるかといったデータガバナンス機能も保有しています。複数の製品を組み合わせて導入する必要がなく、データ利活用プロジェクトにありがちな「画面が製品ごとに異なり、どこに何があるかわからない」「IT 資産管理が煩雑」などの不都合が生じません。

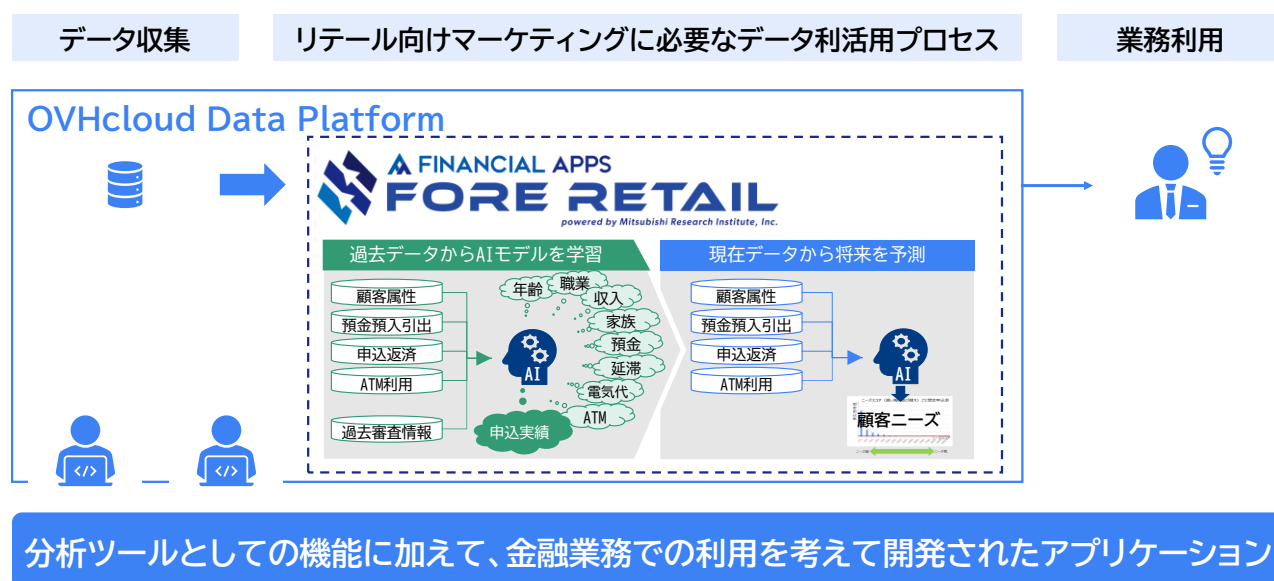
本プラットフォームはデータ分析に必要な機能を提供するプラットフォームであり、金融機関に限らず利用できます。

3. ForeRetail の特徴

「ForeRetail」は、個人向け金融商品のマーケティングに特化した金融アプリケーションです。MRI のリテールマーケティングモデル(特許取得済み)を本プラットフォームの機能を活用して開発し、アプリケーションとして提供しています。

このアプリケーションの活用により、常陽銀行が保有するデータと、MRI が持つ金融機関向けコンサルティングのノウハウから、担当銀行員が自分自身で、お客さま一人ひとりの将来における個人向け金融商品へのニーズを AI に学習・予測させ、試行錯誤を行いながら、効果的、効率的なライフイベントに合わせた金融商品の提案を実現します。

ForeRetail での業務利用プロセス



三菱総合研究所作成

4. 今後の予定

MRI は、今後も本プラットフォームと MRI のこれまでの金融機関の支援で培ったノウハウを融合させ、さまざまなサービスを展開していく予定です。これにより、金融機関の DX 推進、業務効率化、高度化に貢献すると共に、お客さまの持続的な成長を支援していきます。

【参考】株式会社 常陽銀行 会社概要 (<https://www.joyobank.co.jp>)

(1)名称	株式会社 常陽銀行
(2)所在地	茨城県水戸市南町 2 丁目 5 番 5 号
(3)代表者の役職・氏名	取締役頭取 秋野哲也
(4)事業内容	銀行
(5)資本金	851 億円
(6)設立年月日	1935 年 7 月 30 日

関連情報

・サービス

[クラウド BDA スイート「ForePaaS」](#)

[三菱総合研究所×ForePaaS 公式サイト](#)

[金融機関のリテール業務拡大に向けた AI マーケティング\(従来型リテール AI サービス\)](#)

・リーフレット

[金融リテール向けアプリケーション「ForeRetail」リーフレット](#)

・ニュースリリース

[三菱総合研究所、南都銀行に OVHcloud Data Platform と ForeRetail を提供開始 データ利活用プラットフォームで銀行業務を高度化 \(ニュースリリース 2024.07.10\)](#)

本件に関するお問い合わせ先

【サービスに関するお問い合わせ】

株式会社三菱総合研究所

ForePaaS 金融アプリケーションデスク 力丸

電話:03-6858-3580 メール:forepass_financial_apps_support@ml.mri.co.jp

【報道機関からのお問い合わせ】

株式会社三菱総合研究所

グループ広報部

メール:media@mri.co.jp